

平成30年5月19日（土）午前10時00分 開催

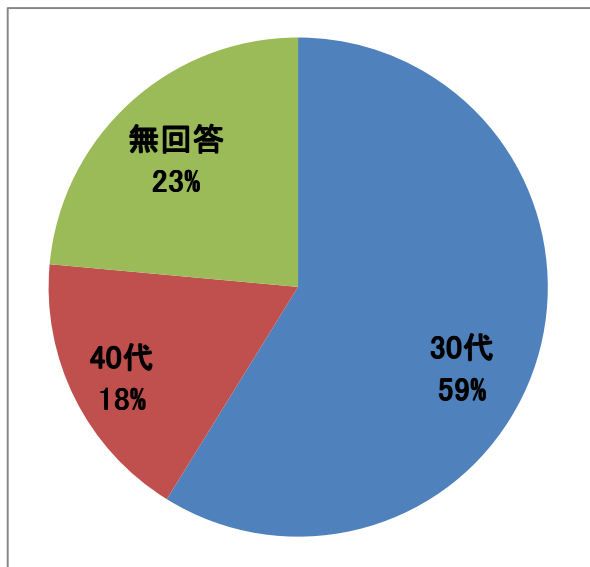
敦賀駅西地区土地活用事業に係る意見交換会

(1) アンケート結果概要について

出席者数：26名

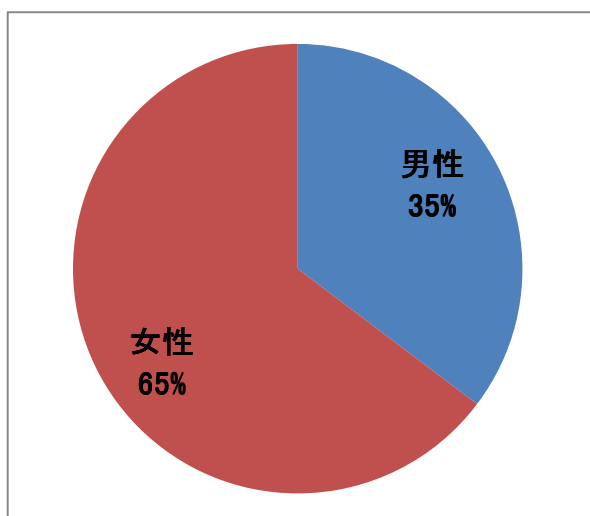
アンケート回収率：65%

・参加者年代別割合



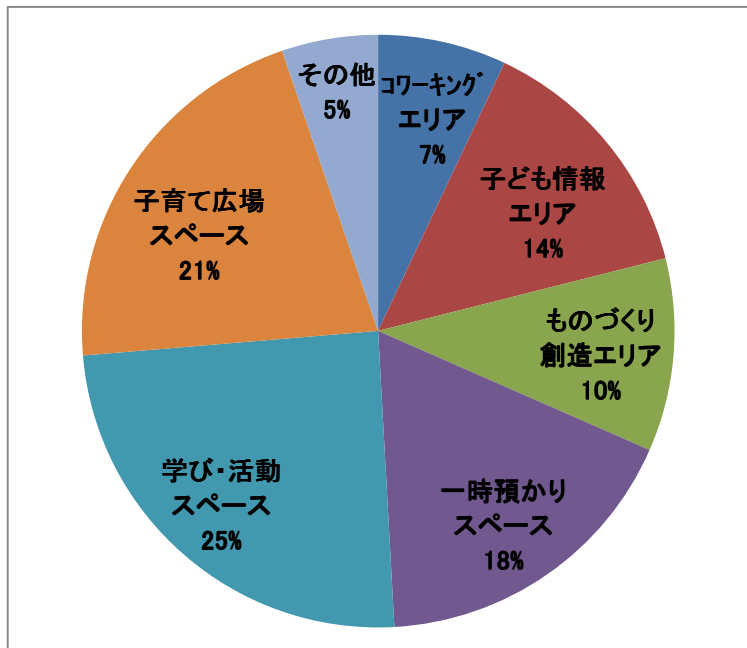
年齢	30代	40代	無回答	合計
人数	10	3	4	17

・参加者男女比率



性別	男性	女性	合計
人数	6	11	17

・導入する公共（公益）機能（複数回答可）



機能	コワーキング エリア	子ども情報 エリア	ものづくり 創造エリア	一時預かり スペース	学び・活動 スペース
回答数	4	8	6	10	14
機能	子育て広場 スペース	その他	合計		
回答数	12	3	57		

<主な意見>

- ・天候不良時に子どもと過ごすことが出来る場所が欲しい。
- ・運動が出来る常設スペースが欲しい。
- ・様々な機能を含めた結果、一つの機能が小さくなるのは避けてほしい。
- ・子どもだけではなく仕事を終えた人たちが趣味の一つとして行ける場所が欲しい。

(2) グループディスカッションの概要について（全3グループ）

テーマ1 『普段の子どもとの過ごし方（平日・週末）』

<主な意見>

- ・運動公園、こどもの国、あっとほうむ等で遊ぶ：2グループ
- ・市内や県内でやっているイベントに参加：3グループ
- ・週末は車で県外に出向く：2グループ
- ・本の読み聞かせ：1グループ
- ・お菓子作り：1グループ

テーマ2 『子どもと時間を過ごす場所に関する課題』

<主な意見>

- ・天候不良時に遊ぶことが出来る場所が足りない：2グループ
- ・スポーツに興味を持ってもらうため毎週末に違うスポーツ体験施設：2グループ
- ・動物園：1グループ
- ・珈琲店、カフェ（スターバックス・ドトール）：1グループ
- ・休憩スペース、地域の交流スペースが足りない：1グループ
- ・禁煙施設が足りない：1グループ
- ・ABC クッキングのようなガラス張りの料理教室：1グループ
- ・誕生会等のイベントを開催する際、貸しスペースの条件が厳しい：2グループ
- ・食物アレルギーのある人に対応した食事施設：2グループ

テーマ3 『「知育」や「本」について、やりたい活動・あったらよいサービス』 ＜主な意見＞

- ・子どもと一緒に大人が楽しめる絵本：1グループ
- ・気軽に飲食をしながら本を読むことが出来るスペース：2グループ
- ・無料で子ども向け映画が楽しめて、その間に大人がゆっくり本を読むことが出来るスペース：1グループ
- ・ネイティブの先生による英語の歌を聞かせてくれる時間：1グループ
- ・プログラミング教室の無料体験：1グループ
- ・各年代ごとに本のスペースを設ける（特に小さい子供に絞った絵本スペース）：2グループ
- ・親も学ぶ姿を見せることが出来る場所：1グループ
- ・「鉄道のまち」をアピール出来る施設：1グループ

(3) まとめ

各テーマについて意見をまとめると、テーマ1については、「SNS等を通じて市内や県内のイベント情報を収集し、参加している」、「運動公園やこどもの国などで子どもと遊んでいる」といった意見が多く外出をしている傾向がある。

しかしながら、テーマ2については、特に強調された意見として「天候不良時の遊ぶ場所が市内にほとんどない」、「公共施設の利用条件・料金が課題である」が挙げられており、市内で子どもと遊ぶ際に場所が限られている（特に天候不良時）と感じている方が多い。また、「施設にお弁当を持ちこむことができない」という意見もあり、外でお弁当を食べたくても食べることが出来ないと感じている方も多い。

これを受けて、テーマ3については、「本を読むだけではなく、気軽に飲食も出来るスペースが欲しい」という意見や「小さい時から英語に親しみを持ったための絵本などを設置」という意見が挙げられており、基本的に図書館は飲食禁止であるが、飲食しながら本を読みリラックスしたいと感じている方が多い。先進地事例視察の考察からも規則で縛りすぎない必要がある。

グループディスカッションを通じて、外で遊ぶことが出来る施設は多いが室内で遊ぶことが出来る施設が少ないため、かなり苦労している印象を受けた。また、現在は飲食持ち込み不可の施設が多いという課題もある。また、様々な施設を含めたことにより、一つの施設が小さくなることは避けるべきとの意見もあるため、目的と対象の明確化を図る必要がある。